【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【公開番号】特開2011-221861(P2011-221861A)
【公開日】平成23年11月4日(2011.11.4)
【年通号数】公開・登録公報2011-044
【出願番号】特願2010-91619(P2010-91619)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　11/34　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　11/34　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成25年3月28日(2013.3.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
業務アプリケーションの操作毎の操作結果である複数のアプリケーション操作ログテーブル及び前記複数のアプリケーション操作ログテーブルの各項目を区分毎に分類した複数のマスタテーブルを保存し、前記複数のアプリケーション操作ログテーブルの各項目と前記複数のマスタテーブルの各区分とを対応付けて保存する記憶手段と、
前記複数のアプリケーション操作ログテーブルにおける特定の情報を集計するための分析内容設定手段と、
前記分析内容設定手段の設定に応じて、分析結果を前記記憶手段から取得する取得手段と、
前記取得手段により取得した前記分析結果を通知する通知内容設定手段と、
を備えたことを特徴とする情報処理装置。
【請求項２】
請求項１に記載の情報処理装置において、前記分析内容設定手段及び前記取得手段は、
選択された分析内容を取得し、選択された分析内容と対応する前記複数のアプリケーション操作ログテーブルと前記複数のマスタテーブルとの関係に基づいて、アプリケーション操作ログを検索する検索クエリを作成し、前記分析内容と対応する前記マスタテーブルの項目と紐付けされている前記アプリケーション操作ログの項目をデータベースから抽出し、前記データベースの仮想テーブルから前記検索クエリに基づいて分析結果を取得することを特徴とする情報処理装置。
【請求項３】
請求項１に記載の情報処理装置において、前記通知内容設定手段は、
前記端末の表示部に通知内容設定画面を表示して前記通知内容設定画面上では前記分析内容に基づく分析結果の通知先を設定し、データベースに分析内容として登録されているログモニタＩＤ及びログモニタ名をそれぞれ取得して前記端末に送信し、前記端末の前記表示部は複数の分析内容名を選択可能な形式で表示して所望の分析内容を選択し、前記通知内容設定画面上で選択された分析内容に基づく分析結果の通知内容を設定して前記通知内容設定画面上で保存する情報を選択し、前記複数のマスタテーブルに基づいて通知内容として選択可能な項目の情報を前記端末に送信し、前記表示部は通知内容の設定項目を選択可能な形式で表示すると共に前記通知内容設定画面上で入力された情報に基づいて通知内

容をデータベースに出力することを特徴とする情報処理装置。
【請求項４】
請求項３記載の情報処理装置において、前記表示部は、分析内容に応じてマトリクス状の表で分析結果を表示することを特徴とする情報処理装置。